

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	視器の解剖生理・病理学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	1年	学期及び曜時限	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担当教員	高宮 麻也子				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 視能訓練士として総合病院、クリニックに勤務し、眼科一般検査全般及び小児検査に従事。</p> <p>【関連資格】 視能訓練士</p>				
《授業科目における学習内容》					
<p>目標①眼球解剖図が書け、各部位の名称を書ける。 目標②各部位の機能が説明できる。</p>					
《成績評価の方法と基準》					
平常点20%、本試験80%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
<p>視能学第3版(小林 義治、松岡 久美子、臼井 千恵、岡 真由美編集:文光堂,2022) 現代の眼科学 改訂第13版(所 敬監修・吉田晃敏、谷原秀信編集:金原出版,2018)</p>					
《授業外における学習方法》					
授業はパワーポイントを使って、書きながら進めていきます。授業で学んだ内容が教科書にはどのように記述されているかしっかりと復習してください。					
《履修に当たっての留意点》					
解剖は全ての基礎である。今後開講される眼疾病学や神経眼科学などに繋がる基本的な知識を本科目においてしっかりと学ぶことを期待する。授業の始めに小テストを適宜実施する。前回の授業のまとめ試験の位置づけとするので、復習を毎回することを望む。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	眼球断面図の描写ができる	視能学第3版 現代の眼科学改訂第13版	眼球断面図を見ておく。	
	各コマにおける授業予定	眼球断面図を描き、それぞれの解剖学的部位の名称を覚える。			
第2回	授業を通じての到達目標	外膜(角膜)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改訂第13版	前回授業の復習をしておく。	
	各コマにおける授業予定	角膜の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。			
第3回	授業を通じての到達目標	外膜(強膜)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改訂第13版	前回授業の復習をしておく。	
	各コマにおける授業予定	前回の小テスト実施。 強膜の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。			
第4回	授業を通じての到達目標	中膜(虹彩)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改訂第13版	前回授業の復習をしておく。	
	各コマにおける授業予定	虹彩の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。			
第5回	授業を通じての到達目標	中膜(毛様体)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改訂第13版	前回授業の復習をしておく。	
	各コマにおける授業予定	前回の小テスト実施 毛様体の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	中膜(脈絡膜)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	脈絡膜の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第7回	授業を通じての到達目標	内膜(網膜)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	前回の小テスト実施。 網膜10層の名称を授業時間内に覚える。各層についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第8回	授業を通じての到達目標	内膜(網膜)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	網膜の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第9回	授業を通じての到達目標	内容(硝子体、水晶体)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	前回の小テスト実施。 硝子体、水晶体の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第10回	授業を通じての到達目標	眼球付属器(眼瞼・結膜)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	眼瞼・結膜の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第11回	授業を通じての到達目標	眼球付属器(涙器・外眼筋)の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	前回の小テスト実施。 涙器・外眼筋の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第12回	授業を通じての到達目標	視神経・視路の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	視神経・視路の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第13回	授業を通じての到達目標	眼球の血管系の走行と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	前回の小テスト実施。 眼球の血管系の走行と機能についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第14回	授業を通じての到達目標	眼房と房水・隅角の解剖と機能	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	房水・隅角の解剖・生理についてPPTで説明し、板書する。 教科書の記述内容を確認する。		
第15回	授業を通じての到達目標	眼圧検査の概要が理解できる。	視能学第3版 現代の眼科学改第13版	前回授業の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	眼圧検査の原理・手技についてPPTで説明し、資料を配布する。「視器の解剖生理病理学実習」の授業にて検査実習ができるように説明する。		